

平成 27 年度伊勢志摩サミット鳥羽おもてなし会議事業計画

(1) 「開催支援」に関すること

◆環境・景観の整備(環境課・水道課・建設課)

各種行事開催に備え、環境パトロールの強化、清掃活動、花による美化等に取り組むとともに、県管理道路の景観向上についての要望等を行います。

◆おもてなし機運の醸成(総務課)

市内事業者等にミニのぼりやピンバッジを配布し、一体的なおもてなし機運を醸成していきます。

◆先遣隊等への対応(総務課)

サミットの下見に訪れる各国先遣隊との交流に取り組みます。

(2) 「鳥羽の情報発信・プロモーション」に関すること

◆各種媒体の多言語化の推進(商工会議所)

各国政府団やメディアに鳥羽の魅力を伝えるため、情報発信サイトの構築等の準備を進めます。

◆真珠・海女・食をテーマにした情報発信(農水商工課・総務課)

今年度開催される「海女サミット」をはじめとした本市の特徴的な情報を、(公財)フォーリン・プレスセンターから在京の各国メディアに定期的に配信し鳥羽の名の PR に努めるほか、鳥羽の食を PR するため、サミット弁当鳥羽バージョンの開発を進めます。

また、市民や事業者の皆様にも本市の特徴を再認識いただき、サミット開催の機運を高めるため、「海女展」の開催やカウントダウン海女日めくりの制作・配布を行います。

◆旅行商品の造成(観光課)

サミット開催前後の期間における離島等周遊滞在型旅行商品の造成を行います。

(3) 「記念イベント等の実施」に関すること(農水商工課・総務課)

サミットを機に需要増加が予想される「おみやげ」について「新！おみやげコンテスト」を開催し話題提供に努めるとともに、開発に対する助成を行います。また、サミット開催の機運を高めるため、ウォーキングイベント等においてサミット開催記念品を配布します。

平成27年度伊勢志摩サミット鳥羽おもてなし会議収支予算(案)

収入

(単位:千円)

科目	項目	主な内容	予算額
補助金	補助金	市から鳥羽おもてなし会議実行委員会への補助	20,000
諸収入	利息等		10
合計			20,010

支出

(単位:千円)

科目	項目	主な取組	予算額
事業費	開催支援	環境・景観の整備	2,550
		おもてなし機運の醸成	1,000
		先遣隊への対応	300
		計	3,850
	鳥羽の情報発信 ・プロモーション	各種媒体の多言語化の推進	1,200
		真珠・海女・食をテーマにした情報発信	1,450
		旅行商品の造成	4,970
	計	7,620	
	記念イベント等の実施		8,250
		計	8,250
事務局費	事務局運営費		290
	計		290
合計			20,010

事業計画策定と並行して検討してきた取組

(1)「開催支援」に関すること

◆宿泊予約センター支援及び調整（観光協会・観光課・総務課）

県サミット推進局に宿泊予約センターが設立され、9月上旬に宿泊施設向け説明会が開催された。サミット関係者の宿泊需要を満たすことは、本市観光関連産業への経済波及効果も大きいことから、市全体で協力体制を整え、以下の取組を複合的に行う方向で調整中。

- ・市内宿泊施設提供客室（人数）の把握
- ・宿泊者に対する特典（飲食・宿）等の調整
- ・長期宿泊者獲得のための交渉
- ・サミット直近期間の供給不足を補うための協力